

鹿児島県感染症情報

2013年 第10週報 (3月4日~3月10日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>》

インフルエンザの報告数は減少傾向ですが、地域によっては報告数が再び増加しているところもあります。引き続き、感染防止対策に努めてください。

★ インフルエンザの発生動向とその予防対策

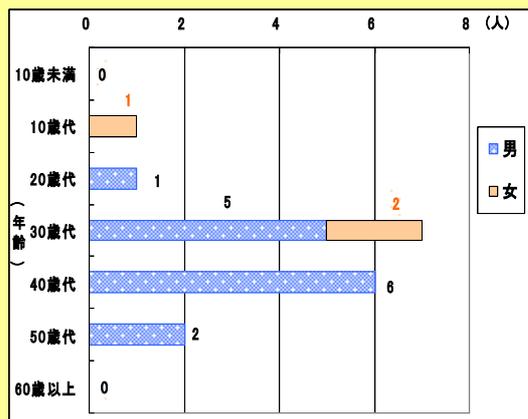
今週のインフルエンザの報告数は、前週(2215人)より254人少ない1961人(定点当たり報告数21.09)となり、5週連続で減少しました。前週の報告数を上回った保健所は、名瀬(35.60)、鹿屋(30.62)、指宿(24.67)、伊集院(20.00)、屋久島(8.25)で、特に前週の報告数に比べ増加傾向の大きい保健所は、屋久島(1.7倍)、名瀬(1.6倍)でした。

インフルエンザ迅速診断キットによる結果では、B型の割合が大きくなってきていることから、今後の動向にも注意が必要です。インフルエンザの感染予防対策としては、手洗いの励行、マスクの着用、咳エチケット等に心がけてください。咳、発熱等の症状が出たら、風邪と自己判断せず、早めに医療機関を受診してください。

風しんの流行が全国的に広がっています。風しんに対する免疫を持たない若い世代では注意が必要です。

★ 風しんの発生動向とその予防対策

平成25年における風しんの届出は、今週の11例と追加報告の1例を含めて17例(男性14例、女性3例)となり、平成24年4例を既に上回り、平成20年1月から全数把握対象疾患に分類されて以降、最も多い報告数となりました。年齢別では、30歳代(7例)、40歳代(6例)、50歳代(2例)の順に多い報告数でした。図には、平成25年第10週までの風しん届出状況を示してあります。風しんの予防接種は、平成6年まで中学生の女子に限られていたため、予防接種をしていない20~40歳代男性を中心に感染し、流行につながったとみられます。風しんの流行を防ぐためには、風しんに対する免疫のない人が予防接種を受けることが何よりも有効です。図 平成25年風しん性別・年齢別届出状況(第10週までの集計値)



★ 今週の**感染性胃腸炎**の報告数(679人)は、前週(742人)に比べ減少しました。2月から3月初めに病原体定点医療機関から当センターに提出された26検体中、ロタウイルスが21件検出されています。

★ 今週の**RSウイルス感染症**の報告数(69人)は、減少に転じました。保健所別の定点当たり報告数では、西之表(6.00)、鹿児島市(2.08)、始良(1.57)の順に多い報告数でした。

☆一~五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核8例(肺結核4例、結核性髄膜炎1例、結核性胸膜炎2例、粟粒結核1例)
三~四類感染症	発生報告なし
五類感染症	風しん11例 追加9週：風しん(1例)

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点93、小児科定点55です。
- ・第10週の定点把握対象疾患の総報告数は3008人で、前週より365人少なかった(詳細については後述)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【インフルエンザ(開始30.0、終息10.0)】：西之表(38.50)、名瀬(35.60)、出水(34.40)、鹿屋(30.63)、川薩(30.29)、指宿(24.67)、鹿児島市(21.17)、大口(21.00)、伊集院(20.00)

【感染性胃腸炎(開始20.0、終息12.0)】：西之表(28.00)、加世田(26.33)、鹿屋(16.80)、始良(16.57)

- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【インフルエンザ(基準値10.0)】：始良(17.55)、志布志(11.00)、【水痘(基準値4.0)】：鹿児島市(5.08)

※ (数値)は定点当たり報告数
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) インフルエンザ

第10週のインフルエンザの報告数は1961人で、前週より254人少なく、定点当たりの報告数は21.09であった。

年齢別では、10～14歳(420人)、8歳(140人)、30～39歳(132人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、西之表保健所(38.50)、名瀬保健所(35.60)、出水保健所(34.40)の順に多い。

川薩保健所(30.29)が8週連続、鹿屋保健所(30.63)、指宿保健所(24.67)、鹿児島市保健所(21.17)、伊集院保健所(20.00)が7週連続、名瀬保健所が6週連続、西之表保健所、大口保健所(21.00)が5週連続、出水保健所が2週連続で流行発生警報域である。また、志布志保健所(11.00)が8週連続、始良保健所(17.55)が7週連続で流行発生注意報域である。

(2) 感染性胃腸炎

第10週の感染性胃腸炎の報告数は679人で、前週より63人少なく、定点当たりの報告数は12.35であった。

年齢別では、1歳(105人)、2歳、10～14歳(それぞれ71人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、西之表保健所(28.00)、加世田保健所(26.33)、鹿屋保健所(16.80)の順に多い。

鹿屋保健所が17週連続、始良保健所(16.57)が7週連続、加世田保健所が6週連続、西之表保健所が2週連続で流行発生警報域である。

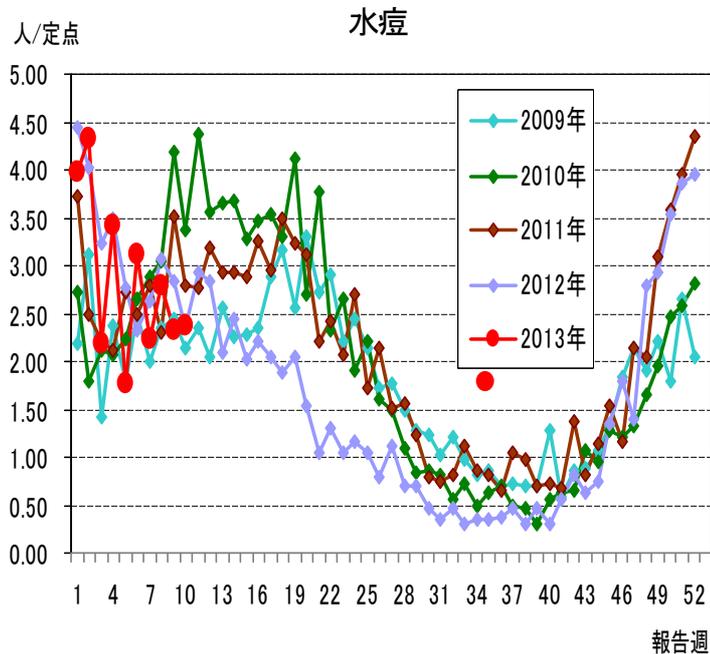
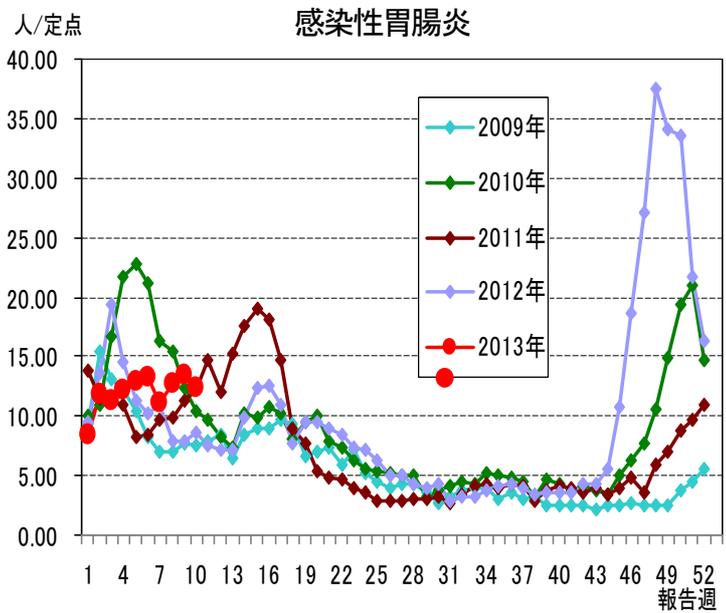
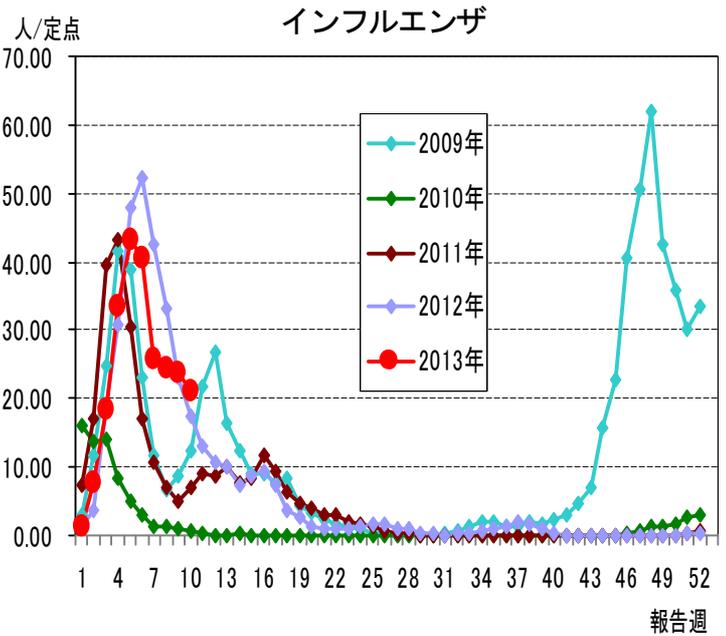
(3) 水痘

第10週の水痘の報告数は131人で、前週より3人多く、定点当たりの報告数は2.38であった。

年齢別では、4歳(27人)、3歳(23人)、1歳(21人)の順に多かった。

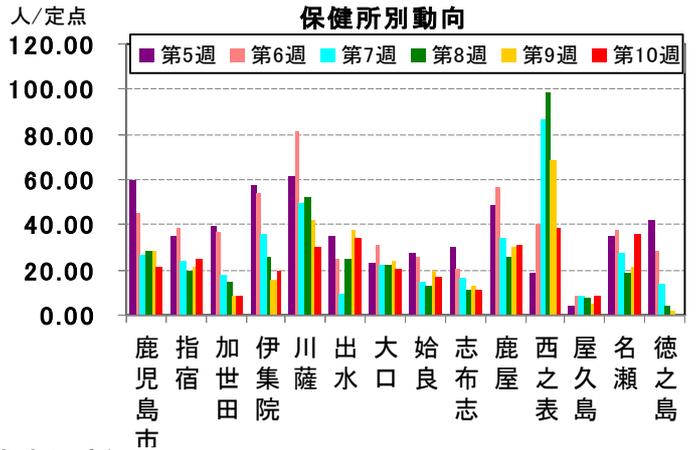
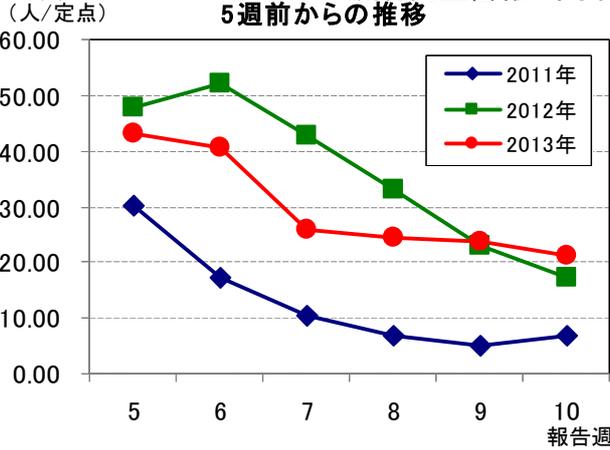
保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所(5.08)、始良保健所(2.71)、屋久島保健所(2.50)の順に多い。

流行発生警報域の保健所は、7週連続でなかった。また、鹿児島市保健所が第8週以来の流行発生注意報域である。

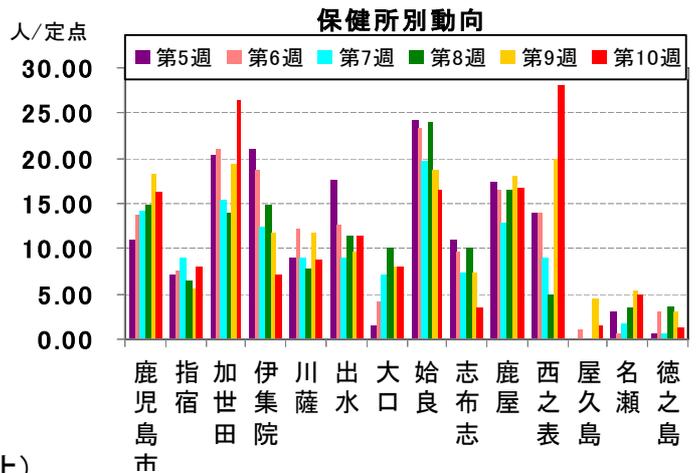
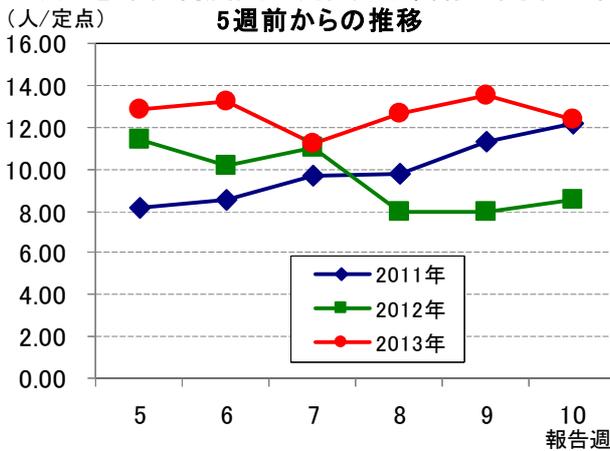


☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

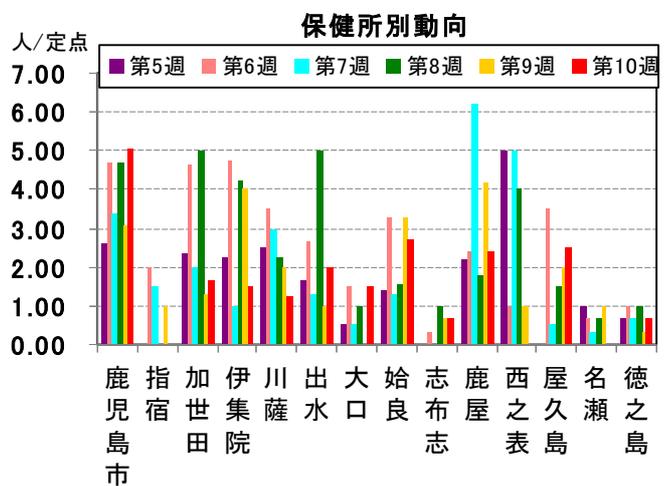
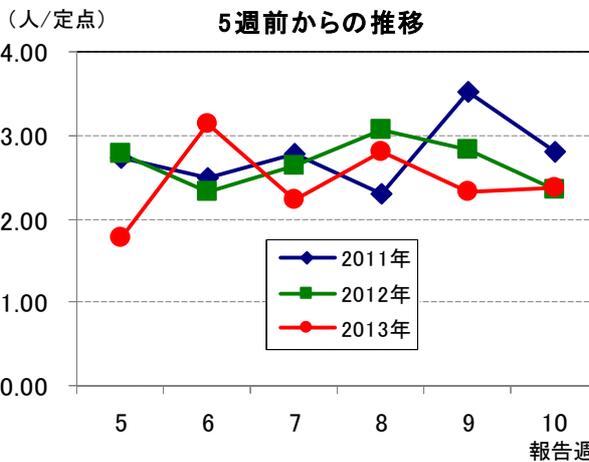
(1) インフルエンザ (流行発生警報は開始基準値 30.0 以上)



(2) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)

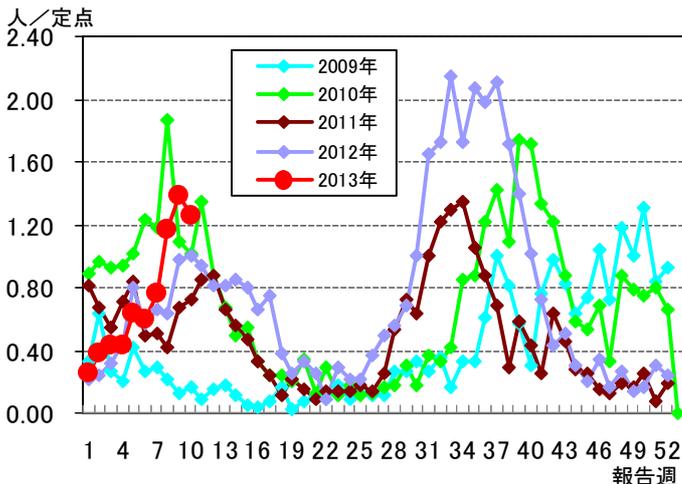


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

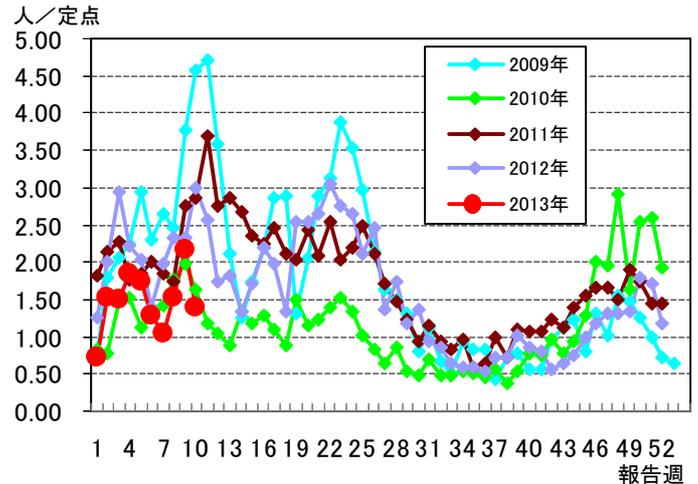


☆注目される感染症の発生状況

★RS ウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



★A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2013年	(報告週)	第10週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当たり	累積報告数 (2013年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	1,961	21.09	22,325
小児科定点	RSウイルス感染症	69	1.25	402
	咽頭結膜熱	24	0.44	291
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	77	1.40	809
	感染性胃腸炎	679	12.35	6,586
	○ 水痘	131	2.38	1,570
	手足口病	3	0.05	165
	○ 伝染性紅斑	3	0.05	21
	○ 突発性発しん	26	0.47	242
	百日咳	—	—	2
	ヘルパンギーナ	1	0.02	15
	流行性耳下腺炎	13	0.24	130
眼科定点	急性出血性結膜炎	—	—	—
	流行性角結膜炎	10	1.43	94
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—
	○ 無菌性髄膜炎	1	0.08	2
	マイコプラズマ肺炎	10	0.83	71
	クラミジア肺炎	—	—	—
報告数合計		3,008		32,725

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2013年5週)	4週前 (2013年6週)	3週前 (2013年7週)	2週前 (2013年8週)	1週前 (2013年9週)	今週 (2013年10週)
インフルエンザ	報告数	4,025	3,784	2,400	2,262	2,215	1,961
	定点当たり	43.28	40.69	25.81	24.32	23.82	21.09
RSウイルス感染症	報告数	35	33	42	64	76	69
	定点当たり	0.64	0.60	0.76	1.16	1.38	1.25
咽頭結膜熱	報告数	33	30	32	27	24	24
	定点当たり	0.60	0.55	0.58	0.49	0.44	0.44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	96	70	57	84	119	77
	定点当たり	1.75	1.27	1.04	1.53	2.16	1.40
感染性胃腸炎	報告数	708	728	616	698	742	679
	定点当たり	12.87	13.24	11.20	12.69	13.49	12.35
水痘	報告数	97	172	123	154	128	131
	定点当たり	1.76	3.13	2.24	2.80	2.33	2.38
手足口病	報告数	16	13	12	12	6	3
	定点当たり	0.29	0.24	0.22	0.22	0.11	0.05
伝染性紅斑	報告数	2	2	1	5	2	3
	定点当たり	0.04	0.04	0.02	0.09	0.04	0.05
突発性発しん	報告数	22	17	28	27	20	26
	定点当たり	0.40	0.31	0.51	0.49	0.36	0.47
百日咳	報告数	—	—	1	1	—	—
	定点当たり	—	—	0.02	0.02	—	—
ヘルパンギーナ	報告数	—	2	2	1	1	1
	定点当たり	—	0.04	0.04	0.02	0.02	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	9	10	13	19	14	13
	定点当たり	0.16	0.18	0.24	0.35	0.25	0.24
急性出血性結膜炎	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	報告数	7	4	6	4	15	10
	定点当たり	1.00	0.57	0.86	0.57	2.14	1.43
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	報告数	1	—	—	—	—	1
	定点当たり	0.08	—	—	—	—	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	9	11	6	11	11	10
	定点当たり	0.75	0.92	0.50	0.92	0.92	0.83
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2013年10週(03月04日～03月10日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1961	21.09	69	1.25	24	0.44	77	1.40	679	12.35	131	2.38	3	0.05	3	0.05	26	0.47
鹿児島市	487	21.17	27	2.08	13	1.00	35	2.69	211	16.23	66	5.08	1	0.08	2	0.15	9	0.69
指宿	74	24.67	2	1.00	-	-	-	-	16	8.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	50	8.33	1	0.33	-	-	4	1.33	79	26.33	5	1.67	-	-	-	-	2	0.67
伊集院	120	20.00	6	1.50	3	0.75	7	1.75	28	7.00	6	1.50	-	-	-	-	1	0.25
川薩	212	30.29	3	0.75	-	-	7	1.75	35	8.75	5	1.25	2	0.50	-	-	4	1.00
出水	172	34.40	3	1.00	3	1.00	12	4.00	34	11.33	6	2.00	-	-	-	-	-	-
大口	63	21.00	2	1.00	-	-	-	-	16	8.00	3	1.50	-	-	1	0.50	-	-
始良	193	17.55	11	1.57	2	0.29	4	0.57	116	16.57	19	2.71	-	-	-	-	4	0.57
志布志	55	11.00	1	0.33	-	-	1	0.33	10	3.33	2	0.67	-	-	-	-	2	0.67
鹿屋	245	30.63	3	0.60	3	0.60	1	0.20	84	16.80	12	2.40	-	-	-	-	2	0.40
西之表	77	38.50	6	6.00	-	-	3	3.00	28	28.00	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	33	8.25	-	-	-	-	-	-	3	1.50	5	2.50	-	-	-	-	-	-
名瀬	178	35.60	-	-	-	-	2	0.67	15	5.00	-	-	-	-	-	-	2	0.67
徳之島	2	0.40	4	1.33	-	-	1	0.33	4	1.33	2	0.67	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	1	0.02	13	0.24	0	0.00	10	1.43	0	0.00	1	0.08	10	0.83	0	0.00
鹿児島市	-	-	-	-	1	0.08	-	-	2	0.50	-	-	1	1.00	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	1	0.25	-	-	-	-	7	7.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	1.00	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	6	1.20	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	9.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2013年10週(03月04日～03月10日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	1,961	5	10	87	83	101	105	108	123	126	140	130	420	65	78	132	100	49	39	28	32
インフルエンザ 定点当り	21.09	0.05	0.11	0.94	0.89	1.09	1.13	1.16	1.32	1.35	1.51	1.40	4.52	0.70	0.84	1.42	1.08	0.53	0.42	0.30	0.34
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	69	12	19	21	9	5	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	1.25	0.22	0.35	0.38	0.16	0.09	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	24	-	1	7	3	4	2	3	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.44	-	0.02	0.13	0.05	0.07	0.04	0.05	0.04	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	77	-	-	7	7	11	9	10	9	4	6	3	8	-	3	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	1.40	-	-	0.13	0.13	0.20	0.16	0.18	0.16	0.07	0.11	0.05	0.15	-	0.05	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	679	6	32	105	71	60	60	51	47	46	37	29	71	11	53	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	12.35	0.11	0.58	1.91	1.29	1.09	1.09	0.93	0.85	0.84	0.67	0.53	1.29	0.20	0.96	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	131	4	5	21	16	23	27	19	9	1	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	2.38	0.07	0.09	0.38	0.29	0.42	0.49	0.35	0.16	0.02	0.05	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	3	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	0.05	-	-	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	3	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.05	-	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	26	1	10	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.47	0.02	0.18	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	13	-	-	-	2	3	5	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	0.24	-	-	-	0.04	0.05	0.09	-	0.02	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	3	1	-	1	1	-
流行性角結膜炎 定点当り	1.43	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.43	0.43	0.14	-	0.14	0.14	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 報告数	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 定点当り	0.08	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 報告数	10	-	6	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 定点当り	0.83	-	0.50	0.17	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-